



## 2学年だよ!

沖縄慰霊の日特集

平成29年6月23日発行

# 今日は沖縄慰霊の日

昨日の沖縄校外学習事前講話で講師の宮里さんからも話がありましたが、今日は沖縄慰霊の日です。広島では8月6日、長崎では8月9日がそれぞれ特別な日であるように、今日は沖縄の人たちにとって、とても重要な日です。

### 沖縄慰霊の日

1945年4月1日にアメリカ軍の沖縄本島上陸によって本格的に開始された沖縄戦は、第32軍司令官牛島満大将(当時は中将)をはじめとする司令部が自決した日をもって組織的戦闘が終結したとされている。一方で司令部が壊滅してもそれを知らされなかった兵士たちは抵抗を続けたため、散発的な戦闘は司令部自決の日以降も続いた。住民の集団自決等もこの日以降も起きている。このため慰霊の日を司令官自決の日と定めることに対して疑問を投げかける立場もある。たとえば沖縄市では、慰霊の日を休日とする一方で、同年9月7日に降伏文書への調印が行われたことから、同日を「沖縄市民平和の日」と定めている。

1962年から、この日には沖縄県が主催する沖縄全戦没者慰霊祭が行われ、沖縄戦犠牲者の遺族やその子孫などが集まり、式典中の正午には黙祷が捧げられる。

### 沖縄戦の戦死者数

日本人 188,136人 内 **沖縄県出身者 122,228人** **一般人 94,000人**  
軍人・軍属 28,228人  
(ひめゆり部隊等の犠牲者は軍属)  
他都道府県出身兵 65,908人  
米軍 12,520人

沖縄県民のうち、徴兵年齢のものは出征し、中国大陸や太平洋の前線にいた。沖縄に残っていた徴兵年齢ではない中高年代の男性、または10代の男子学生、女子学生が軍属として沖縄戦を日本兵とともに戦った。戦死者の一般人とはそれ以外のこども、高齢者、女性である。

2学年が4ヶ月後に訪れる沖縄は自然の恵みが豊かで、あたたかいうちなんちゅう(沖縄の人)がいる素敵な場所である。しかし72年前にはそこが、戦時中、唯一の民間人を巻き込んだ地上戦のあった場所、鉄の暴風に襲われた場所であることを、心に留めて置く必要がある。

裏面には今朝の新聞記事を載せておきます。